



昔の西野にはたくさん
さんのホタルが生息
していたんだ
きれい！

川の水がきれいでなければ
ホタルは生きられない
この美しい風景も川の
おかげだよ



よかった
次の年は
お米がとれたア

あの作業はじめて
見るなア



時代は移り
大正2年の夏

西野の気温は
上がらなくて
稲が育たなかった

今年は
いままで
一番寒い夏だ
米はとれない
だろうな...

その上
大雨が降り
続いた



うわっ
西野が
水びたし
だア

左股橋が
流されるほどの
大洪水になった

この大冷水害で
米はほとんど
とれなかったんだ



かり採って
乾燥させた
稲から

「千歯」で
稲ミだけを
はずして
脱穀するんだ

次は
あの「土うす」
という道具で
モミの皮を
はがして
精米する

これでやっと
食べられる
お米になる



西野の人たちが
一生けん命作った
水田をこんな
にして
ひどい!!

イースは水の精霊
なのになんで
洪水から西野を守って
くれなかったの!!

そう
だよ



すごくつらい
仕事のよう
だね...

とても時間の
かかる力仕事
だったよね

そこで
お待ちかねの
アレが登場する
んだよね

まさか



ボクには
自然の力を
変えることは
できない...
人がうまく
自然とつきあって
行くことを
見守っているんだ

それに
川は
西野に
さまざま
恵みを
あたえて
くれるんだ

たとえば

これ

ホタル
だよ